



大東文化大学●書道研究所主催  
書道芸術文化講演会

「墨に息づく、中世・近世文人墨客の心像」  
－ 特別展示：古梅園伝世秘蔵文物 －

本会は、中世・近世の文人墨客の、書画作品に息づく墨の心像の多彩で変幻自在な墨美の世界を探访する企画です。さらに、多くが本邦初公開となる江戸開府前からの墨の老舗・奈良古梅園 430 年の伝世秘蔵（書画作品・江戸、明治期の古墨・江戸期の墨型・日中の墨譜・墨関連資料・江戸期の文献類など）百点以上の文物を展覧し、その貴重な書画作品や古墨などの鑑賞を通じて、当時の文人墨客の墨技の世界を堪能していただきます。－墨の色香の世界－に、是非、足をお運び下さい。

【講演会】

- ≡ 会 期 平成26年2月15日（土）
- ≡ 時 間 12:00－16:00 <受付>11:15－12:00
- ≡ 対 象 一般・大学生・高校生・大東書道会員・その他
- ≡ 定 員 300名
- ≡ 参加料 1,500円 ※但し、16日（日）のみの参加は無料
- ≡ 会 場 大東文化会館1階ホール：東武東上線東武練馬駅北口下車徒歩3分  
板橋区徳丸2丁目4番21号 電：03・5399・7399
- ≡ 申込方法 別添申込概要参照

【特別展示：古梅園伝世秘蔵文物－解説】会場：大東文化会館2階

- ≡ 会 期 2月15日（土）10:00－17:00  
16日（日）10:00－15:00 名墨鑑賞・解説

※16日（13:00－14:00）展示会場にて特別展示文物の解説



｜・次第・｜

■2月15日（土）

◇受付 11:15－12:00

第一部【基調講演】12:00－14:00

①「書画墨縁の世界－中世・近世の墨と人」

学習院大学教授 島尾 新

②「書の表現と墨」

大東文化大学書道学科准教授 高橋利郎

第二部【シンポジウム：】14:10－15:10

（テーマ）文人墨客の世界に息づく、墨の魅惑

<パネラー>・島尾 新：学習院大学教授

・高橋利郎：大東文化大学准教授

・竹住 享：奈良古梅園

（進行）宮里 司：書道研究所室長

第三部【墨の魅力－作家実演】15:20－16:00

（書）－ 山中翠谷：（財）毎日書道会総務・

（財）独立書人団常務理事兼事務局長

（墨戯）－日野楠雄：文房四宝研究家

■2月16日（日）13:00－14:00

【古梅園伝世秘蔵文物の解説】

奈良古梅園 竹住 享



◆古梅園伝世秘蔵文物主な展示内容

◇慶長～明治期の古梅園古墨（創業－16世）40丁以上 ◇江戸古墨の色見本◇江戸期の墨型 20点とその拓本

◇扇面貼り混ぜ六曲一双屏風（亀田鵬齋・巻菱湖・池大雅・浦上玉堂など40人以上の江戸文人墨客の扇面書画作品）など ◇『方氏墨譜』『程氏墨苑』

『古梅園墨譜』『古梅園墨譜後編』等

◇墨作りに関する江戸期の資料

◇「和漢研譜」「観鶯百譚」江戸期の文献資料



## 書道芸術文化講演会

| ・ 申込概要 ・ |



### 【 参加申込方法 】

≡ 申込受付期間 平成26年1月30日（木）－2月4日（火）（当日消印有効）

#### ≡ 申込方法

(I) お申込みは郵送のみとさせていただきます。FAXでの受付は致しません。

(II) 下欄の「参加申込書」に必要事項を記入して、返信用の120円切手を同封して郵便にてお申込み下さい。

(III) 団体で申込する場合は、お手数ですが別途「団体申込一覧表」を作成の上、郵便にてお申込み下さい。（代表者氏名・連絡先は明記のこと）

(IV) 申込が許可された方には、当方より「参加証」・「参加料振込用紙」・「交通機関・案内地図」など詳細な資料等を送付します。

※ 但し、定員になり次第終了とさせていただきます、その際にはこちらからお断りのご連絡をいたします。

≡ 申込書送付先 〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1  
大東文化大学書道研究所 「書道芸術文化講演会」係  
TEL 03・5399・7345



キリトリ線

| ・ 講演会参加申込書 ・ |

※個人情報については厳守いたしますので、郵送の都合上、住所・連絡先は必ずご明記下さい。

氏名	フリガナ	年齢	歳
		性別	男 ・ 女
住所	〒 ー		
連絡先	TEL（携帯）	FAX	職業
参加有無	※該当する箇所へ○印を記入 ◆2月15日（土）書道芸術文化講演会 （参加する・参加しない） ◆2月16日（日）古梅園伝世秘蔵文物の解説 （参加する・参加しない）		
メールアドレス	※今後、書道研究所の催しの連絡をメールで希望する方は、アドレスをご記入ください。 ( )		

